

# ユニファイドコミュニケーションによるネットワークオフィス環境

谷 敏樹 宮本 勝彦

「IP COVERGENCE® Server SS9100\*1)」、「IPstage® EX300\*1)」、「IPstage® MX/SX\*1)」は、オフィスにおけるユニファイドコミュニケーションを実現するIPテレフォニープラットフォーム製品で、企業の競争優位を確立するためのオフィス環境を実現する。これらプラットフォーム製品を活用したユニファイドコミュニケーションによるネットワークオフィス環境について紹介する。

## OKIユニファイドコミュニケーションの提供コンセプト

OKIは2008年1月、企業の競争優位を確立するためコミュニケーションの強化を説く、ユニファイドコミュニケーション「C3（シースリー）コンセプト」を提唱した（図1）。

OKIは、企業が競争優位を確立するためには「意思決定の迅速化」「顧客満足度の向上」「生産性の向上」「リスクマネジメントシステムの構築」の4条件が必要であると考えている。また、クリティカルな要素を持つ業務遂行では、今後IT環境が変化しても「人による判断や対応」は必要不可欠なものであり、「人による判断や対応」は如何にシームレスに、スピーディにつなげることができるかが、重要であると認識している。

C3コンセプトは、「Contact（つながる）」「Communication（伝わる）」「Convergence（統合でき

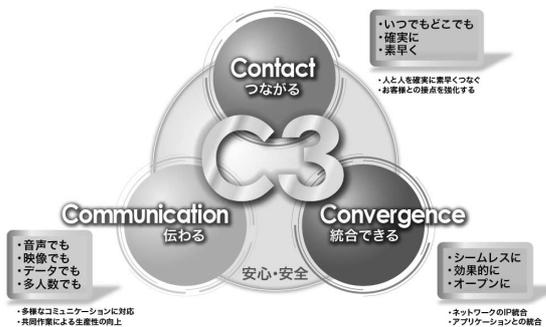


図1 OKI「C3コンセプト」

\*1) COVERGENCE、IPstageは沖電気工業株式会社の登録商標です。

る）」という単語で構成され、IPやアプリケーションの統合により、音声や映像などさまざまなコミュニケーションに対応でき、人と人を素早くつなぐことを目的としている。

## OKI IPテレフォニー製品による実現ソリューション例

OKIは「IP COVERGENCE®Server SS9100」、「IPstage® EX300」、「IPstage® MX/SX」により、数万内線規模のさまざまな領域で、最適なユニファイドコミュニケーション環境を提供する。

これら製品を活用したユニファイドコミュニケーション環境は快適で生産性の高いオフィス環境を実現できる。

以下にユニファイドコミュニケーションを代表するサービスについて紹介する。

### (1) ログインサービス

ログインサービスは、個人の席が決まっていないフリーレイアウトのオフィスや、IPセントレックスでネットワーク構築されたオフィス環境において、仮に座ったデスクや、出張先のデスクに設置されている電話に個人のIDでログインするだけで、個人専用の電話として使用ができるサービスである。

電話をかける人はログインした相手の所在を知らなくても、ログインした相手に割り振られている個人電話番号をダイヤルするだけで、何の意識も無くログインした相手を実際に呼び出すことができる。

また、ログインした電話から発信した場合は、相手に個人電話番号を通知することで、使い勝手はまさに個人の電話と同じである（図2）。

### (2) ワンナンバーサービス

1人で複数の電話端末、たとえばソフトフォンと、PHS（Personal Handyphone System）などを所有するようなオフィス環境の場合、電話をかける人はいったいどの電話端末の番号をダイヤルすれば確実に相手に連絡がと

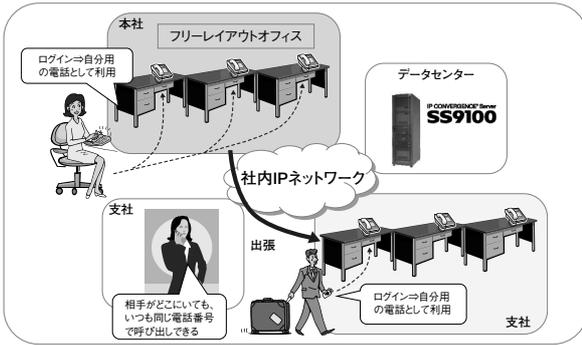


図2 「ログインサービス」イメージ

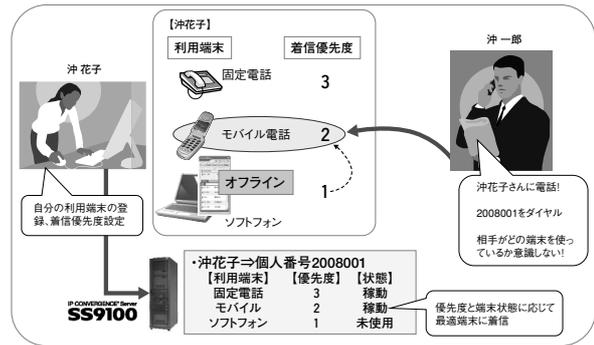


図3 「ワンナンバーサービス」イメージ

れるか判断できない。SS9100のワンナンバーサービスは相手の電話端末を意識することなく、ログインサービス同様に相手に割り振られた個人番号をダイヤルするだけで、相手のプレゼンスに応じた最適な電話端末を確実に呼び出すことができ、業務効率の向上が図れる。

呼び出す電話端末の設定はユーザー個人のPCからWebで柔軟に設定ができる。設定内容としては呼び出す電話端末の優先順位、プレゼンス状態に対応した呼出先（個人の携帯電話やボイスメール装置など）が指定できる。

保守者を介在することなく、ユーザー個人でいつでも好きなときに電話端末の設定変更ができるため、保守性にも優れており、運用コストの削減も実現可能である（図3）。

(3) ハードフォン連携サービス

利便性の高い機能（プレゼンス、電話帳、アプリケー

ション共有など）を持つソフトフォンのハンドセット代わりに、使い慣れている電話機を使用することができるハードフォン連携サービスは、メーカー各社が提供しているサービスである。SS9100の提供するハードフォン連携サービスの特徴としては、SS9100に收容される全ての電話端末との連携が可能で、通話中には豊富なソフトフォン機能を使用することができる。また、PHSや無線IP端末との連携により、モビリティにも優れている。

ハードフォンとして個人所有の携帯電話や、他のPBXに收容されている電話端末と連携できるのは、OKIだけが提供する大きな特徴ある機能である（図4）。

(4) SIP連携によるシステム間連動サービス

SS9100を中心に各製品がSIPで連携可能で、拠点ごとの導入システムをユーザーニーズより選定でき、全社的にSS9100やIPstage各製品が混在していてもシステム相

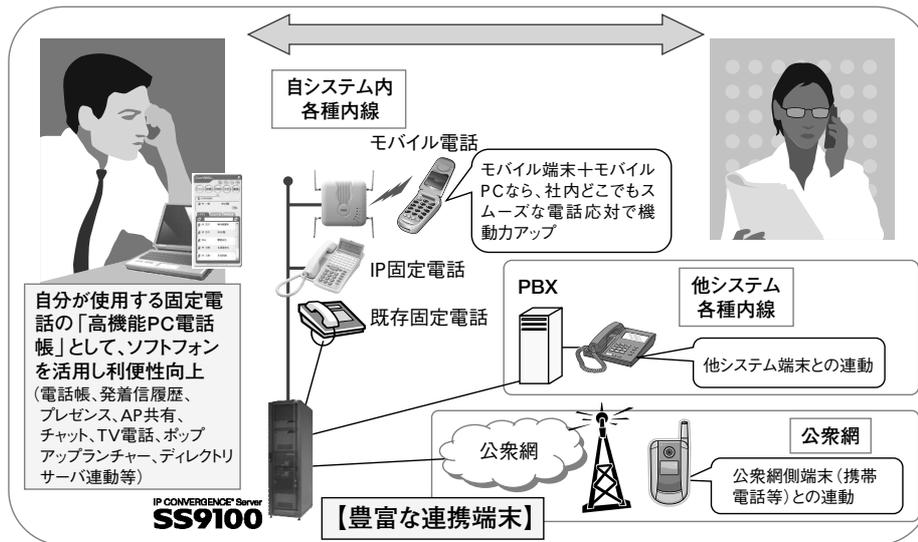


図4 「ハードフォン連携サービス」イメージ

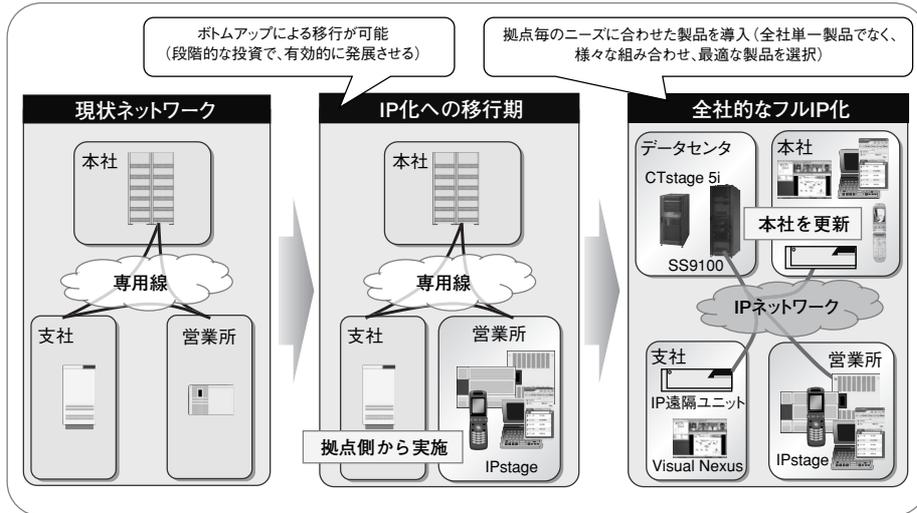


図5 SIP連携によるシステム間連動サービスイメージ

互間はIP網を介してSIPで連携することが可能である。この連携機能により、IP端末はポータビリティ性の向上や、拠点間の内線接続時の音声品質確保（eおと<sup>®\*2)</sup>、IP1リンク接続）およびCTstage<sup>®</sup> 5i<sup>\*2)</sup> によるIP接続コンタクトセンター連携やVisualNexus<sup>®\*2)</sup> とのビデオ会議連携など、高いレベルで全社的なユニファイドコミュニケーション環境が実現できる。

また、この連携機能を生かし、本社側の大掛かりなセンター設備投資を最初に実施しなくても、まず拠点側の小規模なシステム切り替えから先に実施するといったボトムアップ的なネットワークマイグレーションが可能であり、ユーザーには投資を抑えながら段階的なシステム拡張を提供している（図5）。

### OKI IPテレフォニー製品によるユニファイドコミュニケーションの今後の展開

以上のようにOKIは、ユニファイドコミュニケーション「C3コンセプト」を具現化するサービスの提供に取り組んでいるが、今後本格的にサービス提供されるNGN（Next Generation Network）や、移動体キャリアの提供するFMC（Fixed Mobile Coverage）サービスなどの通信インフラとの連携により、よりグローバルなユニファイドコミュニケーション環境を提供していく。

また、暗号化や情報システムとの連携による内部統制、監視・行動認証などのセキュリティ強化により、より安心で安全なオフィスコミュニケーション環境を提供する（図6）。



図6 キャリアサービス連携による今後の展開

\*2)eおと、CTstage、VisualNexusは沖電気工業株式会社の登録商標です。

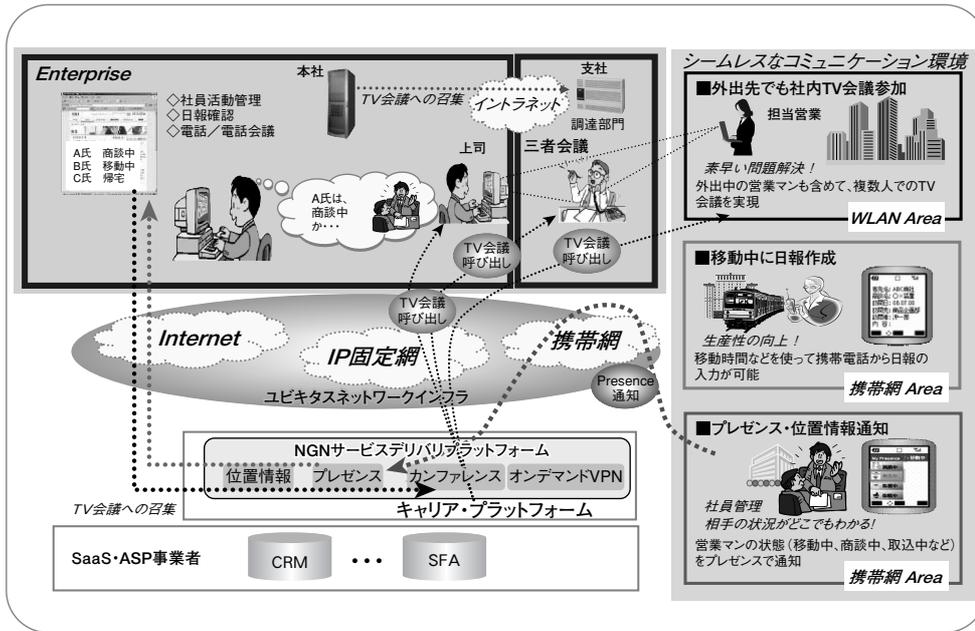


図7 ユビキタスサービスへの展開イメージ

このように、今後のキャリア連携によるユニファイドコミュニケーション環境を活用し、外出先から社内のTV会議への参加、プレゼンスや位置情報を通知するなど、場所にとらわれないユビキタスサービスの展開を実現していく(図7)。

おり、以降脈々と企業のワークスタイルを変革するような新たなコミュニケーション環境を創造し、時代の変化に即応する柔軟でスピーディな製品を提供してきた。

今後は、企業のさらなる競争力強化に貢献するために、場所を選ばない「いつでも・どこでも、そして、安心・安全なユビキタスサービス」を実現する製品やソリューションを充実させていく。 ◆◆

## あ と が き

OKIのユニファイドコミュニケーションの取り組みは、今から12年前1996年に業界に先駆けて発表したVoIPゲートウェイ「BS1100」とユニファイドメッセージングシステム「CTstage」という二つのシステムから始めて

## 参考文献

- 1) 遠藤克則, 高木一幸, 西田慎一郎, 川崎祐二, 大倉昇, 花井啓治: “IP電話/業務アプリケーション融合ソリューション”, 沖テクニカルレビュー201号, Vol.72 No.1, pp.14-19, 2005年1月
- 2) 永井博, 田村元, 岩波弘樹: “Com@WILL®シリーズによるユビキタスサービスの展開”, OKIテクニカルレビュー210号, Vol.74 No.2, pp.44-47, 2007年4月

## 筆者紹介

谷 敏樹: Toshiaki Tani. ネットワークシステムカンパニー IPシステム本部 マーケティング部 チームマネージャ  
 宮本勝彦: Katsuhiko Miyamoto. ネットワークシステムカンパニー IPシステム本部 マーケティング部 チームマネージャ

## TiPO 【基本用語解説】

### NGN

NGNは、従来の電話網が持つ信頼性・安定性を確保しながら、IPネットワークの柔軟性・経済性を備えた、次世代の情報通信ネットワーク。

### FMC

固定電話(Fixed)と携帯電話(Mobile)を融合(Convergence)させたサービス。固定電話と携帯電話で料金や電話番号を統一する形態や、利用者は1つの端末で固定通信網と移動通信網を意識することなく利用できるような形態まで、サービスの内容はさまざま。